

令和3年度 スポーツ庁委託事業

障害者スポーツ推進プロジェクト
(地域の課題に対応した障害者
スポーツの実施環境の整備事業)

委託事業成果報告書

令和4年3月
石川県

目 次

I 事業の概要	・・・	1
1. 事業実施の趣旨		
2. 事業の実施期間		
3. 事業内容		
(1) 実行委員会（石川県障害者スポーツ普及協議会）の開催		
(2) 障害者が身近な場所で生涯にわたって継続的にスポーツに取り組める環境の整備		
① 総合型地域スポーツクラブ等における障害者参加型スポーツプログラムの創設・実施		
② インターネット等のIT技術を活用した外出・移動等を伴わない形での障害者のスポーツ参加機会の創出		
4. 事業実施日程		
II 実行委員会（石川県障害者スポーツ普及協議会）	・・・	4
1. 協議会の目的		
2. 協議会の構成		
3. 協議会の開催結果		
(1) 第1回石川県障害者スポーツ普及協議会（令和3年8月5日）		
(2) 第2回石川県障害者スポーツ普及協議会（令和3年11月11日）		
(3) 第3回石川県障害者スポーツ普及協議会（令和4年2月25日）		
III 障害者が身近な場所で生涯にわたって継続的にスポーツに取り組める環境の整備		
1. 総合型地域スポーツクラブの自主教室への指導員派遣	・・・	5
(1) かなざわ総合スポーツクラブ		
(2) もんぜんスポーツクラブ		
(3) NASPO（ナスポ）		
(4) 宝達スポーツ文化コミッション		
2. インターネット等のIT技術を活用した外出・移動等を伴わない形での障害者のスポーツ参加機会の創出	・・・	8
IV 成果及び課題、今後の方針	・・・	10

I 事業の概要

1. 事業実施の趣旨

本県の障害者スポーツの推進については、石川県障害者スポーツ協会や、石川県障がい者スポーツ指導者協議会と連携しながら、県障害者スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会出場選手の強化練習会・障害者スポーツ体験教室・障がい者スポーツ指導員養成研修会の開催などの施策を実施してきた。

平成28年度からは、行政・協会・指導者協議会をはじめ、総合型地域スポーツクラブ・県体育協会など健常者のスポーツ関係者や障害者団体等に参加いただき、障害者スポーツ普及協議会を設置し、本県の障害者スポーツの普及に向け一体となって取り組んでいるところである。

これまで、特別支援学校を対象とした体育、部活動等への指導員派遣、スポーツ教室の開催・障害者スポーツの理解啓発や、障害者福祉施設への指導員派遣により、若い障害者の運動習慣の確立や、特別支援学校現職教員に対する障害者スポーツのノウハウの普及、障害者福祉施設における障害者スポーツの普及を促進し、障害者が身近な場所で、生涯にわたって継続的にスポーツに取り組める環境整備を図っているところであり、昨年度は、これまでの取り組みに加えて、総合型地域スポーツクラブの自主事業として障害者が健常者と共にスポーツに親しめる教室の開設を行うクラブに指導員の派遣等を行い、モデルクラブとして支援する取り組みを実施し、障害者が身近な場所で、生涯にわたって継続的にスポーツに取り組める環境の更なる充実を図ったところである。

本事業では、総合型地域スポーツクラブでの取り組みを拡充するとともに、インターネット等のIT技術を活用した外出・移動等を伴わない形での障害者のスポーツ参加機会を創出することにより、地域の課題である障害者スポーツの実施環境の地域格差解消を図るとともに、スポーツを通じた共生社会の実現を図る。

2. 事業の実施期間

令和3年6月18日から令和4年3月31日

3. 事業内容

- (1) 実行委員会（石川県障害者スポーツ普及協議会）の開催
- (2) 障害者が身近な場所で生涯にわたって継続的にスポーツに取り組める環境の整備
 - ① 総合型地域スポーツクラブ等における障害者参加型スポーツプログラムの創設・実施
 - ② インターネット等のIT技術を活用した外出・移動等を伴わない形での障害者のスポーツ参加機会の創出

4. 事業実施日程

月日（曜日）		実行委員会	かなざわ 総合 スポーツ クラブ	もんぜん スポーツ クラブ	NASPO	宝達スポーツ 文化コミッ ション	オンライ ン教室
			陸上	ボッチャ 等	陸上	卓球/バレー ボール	エアロビ クス
6月	18日（金）				○		
	21日（月）		○		○		
	28日（月）		○		○		
	30日（水）				○		
7月	5日（月）		○				
	12日（月）		○		○		
	16日（金）			○			
	19日（月）		○		○		
	26日（月）		○				
8月	2日（月）		○				
	5日（木）	○					
	7日（土）				○		
	20日（金）			○			
	23日（月）		○				
	30日（月）		○				
9月	6日（月）		○				
	13日（月）		○				
	30日（木）		○				
10月	4日（月）		○				
	7日（木）				○		
	14日（木）				○		
	16日（土）				○		
	18日（月）		○				
	21日（木）				○		
	25日（月）		○				
	28日（木）				○		
	29日（金）			○			

月日(曜日)		実行委員会	かなざわ 総合 スポーツ クラブ	もんぜん スポーツ クラブ	NASPO	宝達スポーツ 文化コミッ ション	オンライ ン教室
			陸上	ボッチャ 等	陸上	卓球バレー ボール	オンライン エアロビク ス教室
11月	1日 (月)		○				
	4日 (木)				○		
	6日 (土)				○		
	8日 (月)		○				
	11日 (木)	○			○		
	12日 (金)			○			
	14日 (日)				○		
	15日 (月)		○				
	18日 (木)				○		
	25日 (木)				○		
	27日 (土)					○	
29日 (月)		○					
12月	2日 (木)				○		
	3日 (金)						○
	6日 (月)		○				
	7日 (火)						○
	10日 (金)			○			
	13日 (月)		○				
	15日 (水)						○
	18日 (土)					○	
20日 (月)		○					
1月	17日 (月)		○				
	24日 (月)		○				
	31日 (月)		○				
2月	7日 (月)		○				
	14日 (月)		○				
	21日 (月)		○				
	25日 (金)	○					
	28日 (月)		○				

II 実行委員会（石川県障害者スポーツ普及協議会）

1. 協議会の目的

障害者スポーツの普及に向け、必要な事項を検討・協議するとともに、関係機関・団体との緊密な連携により、さらなる裾野の拡大に取り組む。

2. 協議会の構成

障害者スポーツ関係	石川県障害者スポーツ協会 石川県障がい者スポーツ指導者協議会
健常者スポーツ関係	(公財)石川県体育協会 石川県クラブ連絡協議会 石川県スポーツ推進委員協議会 (一社)石川県サッカー協会 (一社)石川県レクリエーション協会
障害者団体	(社福)石川県身体障害者団体連合会 石川県知的障害者福祉協会 石川県精神保健福祉家族会連合会 石川県特別支援学校長会
行政	石川県健康福祉部障害保健福祉課 石川県県民文化スポーツ部スポーツ振興課

3. 協議会の開催結果

(1) 第1回石川県障害者スポーツ普及協議会

開催日時：令和3年8月5日

開催場所：石川県行政庁舎11階1104会議室

【主な内容】

○ 令和3年度障害者スポーツ振興事業について

・ パラスポーツ応援フォーラムの開催について

・ 特別支援学校等(総合型地域スポーツクラブ含む)への指導員派遣について

※ 新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ開催中止（資料送付）

(2) 第2回石川県障害者スポーツ普及協議会

開催日時：令和3年11月11日

開催場所：石川県行政庁舎11階1105会議室

【主な内容】

○ 令和3年度障害者スポーツの普及促進事業の進捗について

・ オンラインでの障害者スポーツ普及啓発について

・ 七尾特別支援学校珠洲分校での障害者スポーツフォーラムについて

・ 特別支援学校及び総合型地域スポーツクラブへの指導員派遣事業について

【主な意見】

- ・ 県から派遣依頼があった際、しっかりと対応できるよう、指導力向上のための勉強会を開きたいと思っている（県指導者協議会）
- ・ 特別支援学校に指導員を派遣いただくことは、教員側の知識の向上にも役立っている。また、学校卒業後は指導員を派遣いただいている、社会人チームへの参加に繋がることを期待している。（県特別支援学校長会）

(3) 第3回石川県障害者スポーツ普及協議会

開催日時：令和4年2月25日

開催場所：石川県行政庁舎11階1109会議室

【主な内容】

- 令和3年度障害者スポーツの普及促進事業の結果について
 - ・ 特別支援学校等への指導員派遣事業について
 - ・ 総合型地域スポーツクラブでの取り組みについて
 - ・ 障害者福祉施設でのオンラインエアロビクス教室について
- 令和4年度の取り組みについて

【主な意見】

- ・ 学校の部活動から総合型地域スポーツクラブへの移行を進めて欲しい（県特別支援学校長会）
 - ・ 教員の研修会として障害者スポーツの体験会等の開催ができれば障害者スポーツに関わってくれる教員が増えてくると思う。また、一般の方々をどうやって巻き込んでいくかが課題。（県サッカー協会）
 - ・ 色々な教室の参加者アンケートをみると、すごく楽しかったという意見が大変多く寄せられており、素晴らしい事業だと思うので、今後も継続して実施して欲しい（県身体障害者団体連合会）
- ※ 新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ開催中止（資料送付）

Ⅲ 障害者が身近な場所で生涯にわたって継続的にスポーツに取り組める環境の整備

1. 総合型地域スポーツクラブの自主教室への指導員派遣

<実施内容及び目的>

障害のある方もない方も参加対象としたスポーツ教室を実施する総合型地域スポーツクラブに対し、障がい者スポーツ指導員等を派遣することにより教室運営を支援する。

この取り組みにより、障害のある方々が身近な場所で生涯にわたって継続的にスポーツに取り組める環境の整備を図るとともに、障害のある方とない方が共にスポーツを行う機会を通じて障害への理解促進を図る。

<実施団体>

- (1) かなざわ総合スポーツクラブ
- (2) もんぜんスポーツクラブ
- (3) NASPO（ナスポ）
- (4) 宝達スポーツ文化コミッション

<取組結果概要>

もんぜんスポーツクラブ

種 目：ボッチャ、卓球バレー等
会 場：輪島市門前健民体育館等
開催回数：5回
参加者数：延べ127人
（内訳） 障害者46人
健常者81人

NASPO（ナスポ）※

種 目：陸上
会 場：七尾市城山陸上競技場等
開催回数：19回
参加者数：延べ128人
（※近隣の特別支援学校の
生徒を対象にプレ実施）

NPO法人宝達スポーツ文化コミッション

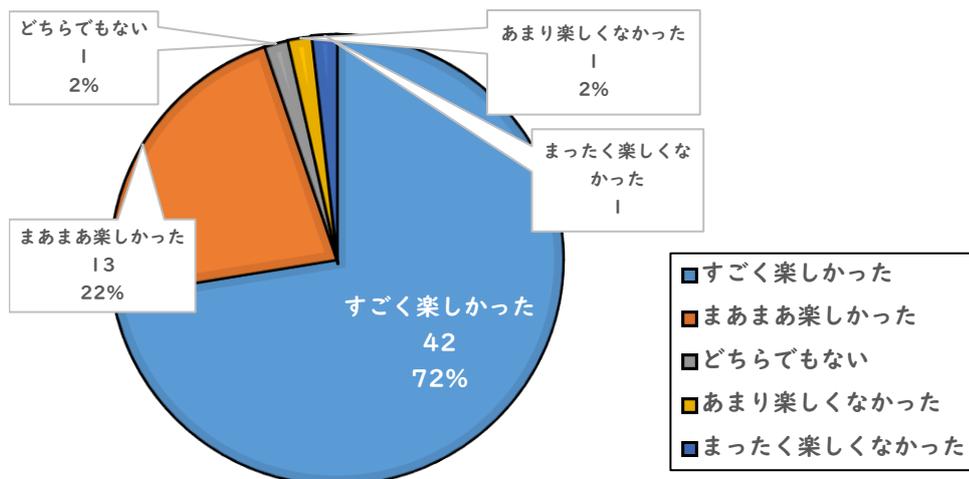
種 目：卓球バレー
会 場：宝達志水総合体育館
開催回数：2回
参加者数：33人
（内訳） 障害者20人
健常者13人

かなざわ総合スポーツクラブ

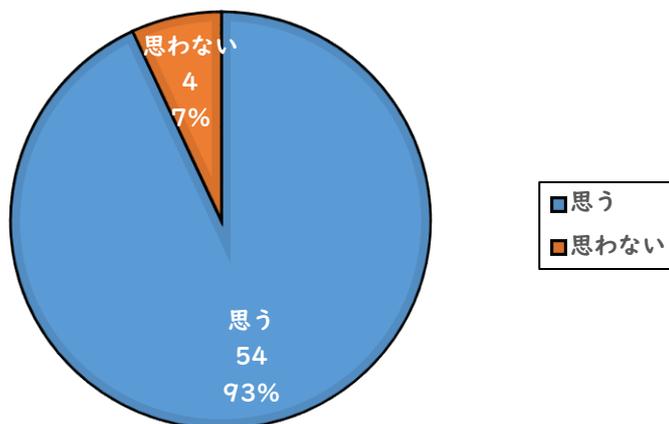
種 目：陸上
会 場：金沢市営陸上競技場等
開催回数：29回
参加者数：延べ67人
（内訳） 障害者57人
健常者10人

<参加者アンケート結果概要（回答数58人）>

Q1 教室は楽しかったですか



Q2 機会があればまたやってみたいと思いますか



Q3 Q2で回答された理由を教えてください

- ・ 走ることがとにかく楽しいし、すごく良い運動になった (かなざわ総合スポーツクラブ)
- ・ 毎回種目を考えてくれるので楽しい (もんぜんスポーツクラブ)
- ・ 障害者スポーツの知らないことを知ることができて良かった (宝達スポーツ文化コミッション)
- ・ 社会人になっても体を動かして健康な体でいたいので、今後も続けたいと思った (NASPO)

Q4 今回の教室のご感想と、良かった点や改善点を教えてください

- ・ コーチがとても丁寧に指導してくださっているようで大変満足しているもう少しメンバーがいると更にやる気につながると思うので、広報活動をもってしていただくと嬉しい (かなざわ総合スポーツクラブ)
- ・ 地域の子供達と交流できて良かった (もんぜんスポーツクラブ)
- ・ 説明を短く実技を長くして欲しかった (もんぜんスポーツクラブ)
- ・ 競技だけでなく、子供への関わり方盛り上げ方がとても勉強になった (宝達スポーツ文化コミッション)
- ・ いつも厳しいトレーニングなど、色々なことを教えていただきありがとうございます (NASPO)

2. インターネット等のIT技術を活用した外出・移動等を伴わない形での障害者のスポーツ参加機会の創出

<実施内容及び目的>

障害者支援施設において、オンラインでのエアロビクス教室を開催することにより外出・移動を伴わない形でのスポーツ参加機会を創出する。

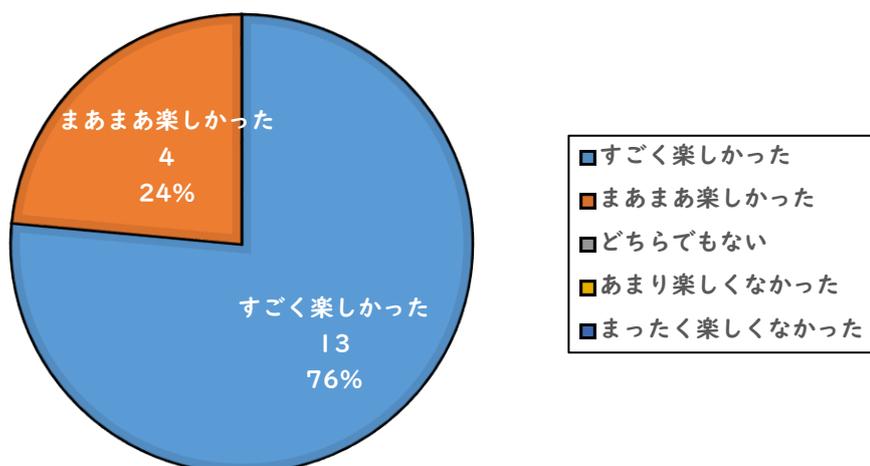
この取り組みにより、障害のある方々が身近な場所で生涯にわたって継続的にスポーツに取り組める環境の整備を図る。

<取組結果概要>

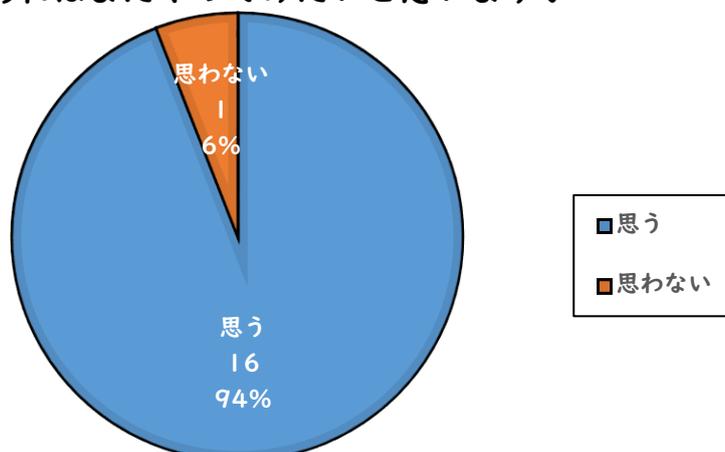
種目名	オンラインエアロビクス教室
連携先団体	石川県レクリエーション協会
指導員	中嶋 佳奈恵
対象者	つばさの会 利用者、職員
実施期日/ 参加者数	1 12月3日 (30人)
	2 12月7日 (24人)
	3 12月15日 (27人)
取組写真	

<参加者アンケート結果概要（回答数17人）>

Q1 教室は楽しかったですか



Q2 機会があればまたやってみたいと思いますか



Q3 Q2で回答された理由を教えてください

- ・ もっと長い時間したかったから
- ・ 自粛期間中でも体を動かす機会になってよいと思う
- ・ 体を動かして楽しんでいたことと、外部の方と繋がることも利用者さんの楽しみや刺激になると思う

Q4 今回の教室のご感想と、良かった点や改善点を教えてください

- ・ コロナ禍でイベントが中止となり、参加することができないなか、利用者さん達が楽しまれストレス解消になっていた
- ・ 終わってからも、「次いつやるのか」と聞きに来られる利用者さんがいたり、楽しそうな姿が印象に残っています、出来てよかったと思う
- ・ 定期的に行っていければいいと感じた
- ・ オンラインでの取り組みは初めてで不安があったが、実際やってみて出来ることがわかり良かった
- ・ 初回は、オンライン環境を整えるのに時間がかかったが、回を重ねるごとにスムーズになった
- ・ リモートの画面が小さく、ほとんどの利用者の方が映っていなかった

IV 取り組み結果、今後の方向性

<取り組み結果>

新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な制限のある中での実施となったが、

総合型地域スポーツクラブでの取り組みでは、4クラブにおいて約50回教室が開催され、延べ約300人が参加する結果となった。

参加者からのアンケート結果においては、「楽しかった」や「まあまあ楽しかった」と回答された方が9割を超えているほか、「また参加したい」と回答された方も9割を超えており、参加された方々には概ね満足いただけました結果となった。

今回、教室を開催した4クラブのうち、3クラブが既存の障害者スポーツクラブがなかった地域からの参加となったほか、クラブ側からも、

- ・障害者への指導をどういうふうに行ったらいいのか勉強になった
- ・思った以上に参加者の反応が良かったので安心している

といった意見をいただいております、4クラブとも次年度以降取り組みを継続する予定であることから、障害のある方々が身近な場所でスポーツに取り組むことができる環境の整備に繋がっている。

一方で、近隣に特別支援学校や障害者支援施設がないクラブにおいては、参加者の獲得に苦勞しており、自走化に向けて、広報については更なる取り組みが必要となっている。

また、オンラインでのエアロビクス教室については、障害のある方々にとって、普段の生活の場所から外出・移動等を伴わない形でスポーツに取り組む機会を創出することができたほか、指導員にとっても移動の負担がなく、また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けず、安心して開催することができた。

参加者からのアンケート結果においては、「楽しかった」や「まあまあ楽しかった」と回答された方が9割を超えているほか、「また参加したい」と回答された方も9割を超えており、参加された方々には概ね満足いただけました結果となった。

しかしながら、施設と指導員の接続にあたり、環境設定に苦慮する場面があった。障害者スポーツの実施環境の地域格差を解消するためには、個人単位で参加できることが望ましいが、取り組みを広げていくには課題を感じる結果となった。

<今後の方向性>

次年度は、今年度の取組結果を踏まえながら、障害者スポーツの実施環境の更なる充実・地域格差を解消するため、特別支援学校や、障害者福祉施設、総合型地域スポーツクラブにおけるスポーツ教室の開催や、オンラインスポーツ教室の開催など、若年期から学校卒業後を見据えた一貫した取り組みを行うほか、プロスポーツチームと連携した障害者スポーツイベントの開催や、広報事業を行うことにより、障害者以外も巻き込んだ障害者スポーツの普及や理解を促進する。

こうした取り組みにより、障害のある方が身近な場所で生涯にわたってスポーツに取り組める環境の更なる充実や、障害者スポーツを通じた共生社会の実現を図る。

本報告書は、スポーツ庁の委託事業として、石川県が実施した令和3年度「障害者スポーツ推進プロジェクト（地域の課題に対応した障害者スポーツの実施環境の整備事業）」の成果を取りまとめたものです。
従って、本報告書の複製、転載、引用等にはスポーツ庁の承認手続きが必要です。